

### 第33回四万十川リバーサイドフルウォーク2022

4月2日(土)・3日(日)の2日間、桜が残る四万十川沿いのコースで、33回目を迎えた四万十川リバーサイドフルウォークが開催されました。

今年は時折晴れ間が顔を出す曇り空で、歩くにはちょうど良い天気でした。

県内参加者以外にも千葉県や広島県などから、2日間で延べ180の方が参加し、初日に下流コース、2日目に上流コースを全員が元気いっぱい歩いてフィニッシュしました。

参加者は、歩いてとても気持ち良かったという声や、イタドリをバッグに入れた方がいるなどそれぞれに楽しまれていました。



初日は四万十川下流の10km(ごりコース)、16km(あかめコース)、29km(くじらコース)を歩きます。

スタート前に仲間で記念撮影。



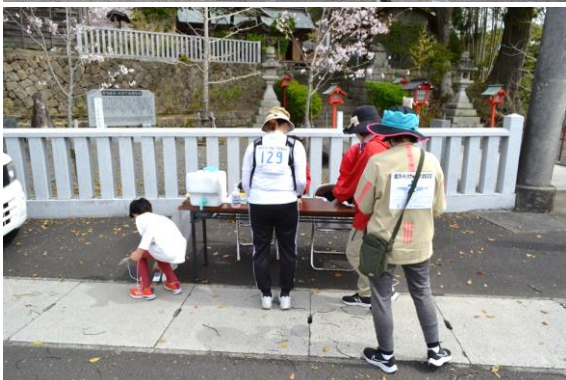
歩きたくなる道500選にも選ばれているアカメの里です。

まだ桜の花が残っています。



四万十川の最下流に架かる四万十大橋を渡ってゴールを目指します。

この地点は四万十川河口になり、目の前には太平洋が広がります。



不破八幡宮のチェックポイントです。

親子で参加の子どもも頑張っています。

不破八幡宮の三間社流造柿葺きの本殿は国の重要文化財に指定されており、夏には四万十川で神輿洗いが行われ、秋には対岸にある一宮神社の神輿との結婚式が行われます。



一條神社入口には最後のチェックポイントがあり、チェックを受けると興味のある参加者は参拝に向かいます。

一條神社は、市民には、「いちじょこさん」と親しまれ、毎年11月に行われる「一條大祭」は、京都の下鴨神社からいただいたご神火による提灯行列など三日間さまざまな行事がおこなわれています。



2日目は四万十川上流コースとなり、17km（あゆコース）、23km（てながえびコース）、30km（かわせみコース）があります。

河口から3番目に位置する高瀬沈下橋を左岸から右岸に渡ります。



河口から2番目に位置する三里沈下橋でシャッターチャンス！



四万十川最下流にある最長の佐田沈下橋です。

ゴールデンウィークにはたくさんの観光客で賑わいます。



今年もきれいに桜が咲いている四万十川沿いの桜つつみ公園です。

参加者は、桜の花を見ながら昼食をたべます。